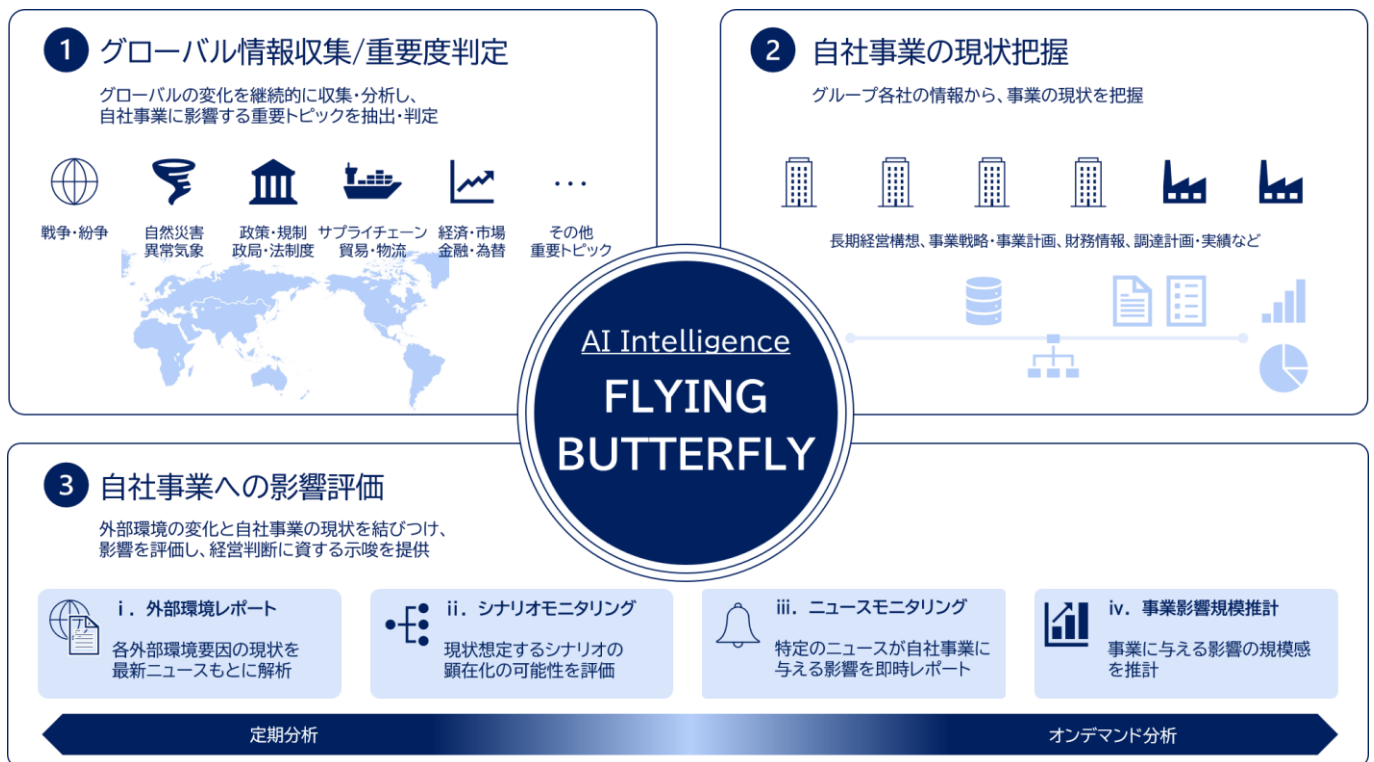


**外部環境情報と社内情報を AI で連結し、事業・経営の影響を先読みする
AI インテリジェンス「FLYING BUTTERFLY」を開発**

キリンホールディングス株式会社（社長 COO 南方健志、以下、キリン）と株式会社三菱総合研究所（代表取締役 社長執行役員 藪田健二、以下、MRI）は、AI を活用し、企業経営に影響を及ぼす外部環境変化を迅速かつ多面的に把握する AI インテリジェンス※1「FLYING BUTTERFLY」（以下、「FLYING BUTTERFLY」）を共同で開発、2026年7月に稼働させます。

キリンは、「FLYING BUTTERFLY」による外部情報の収集・整理・分析と社内情報をあわせることで、事業・経営への影響を先読みするインテリジェンス機能を高めます。事業に対する影響の具体化やシナリオ分析を進めることで、不確実性の高い事業環境に対応した経営判断の実現を目指します。

※1 企業を取り巻く外部環境情報と社内情報を連結・分析し、経営や事業に及ぼし得る影響を早期に把握することで、経営判断に資する取り組み。



「FLYING BUTTERFLY」のイメージ図

1. 背景

近年、地政学リスク、サプライチェーンの変動、政策・規制動向の変化など、企業経営を取り巻く外部環境の不確実性は一層高まっています。こうした環境下では、個別部門ごとの情報収集・分析だけでは十分ではなく、経営視点で横断的に情報を捉え、将来の機会やリスクを見極めることが重要です。

キリンにおいても、酒類事業、飲料・ヘルスサイエンス事業、医薬事業といった多様な事業をグローバル展開していく中で、外部環境の変化が経営判断や事業運営に与える影響を、よりの確かつ機動的に把握するインテリジェンスの必要性が高まっていました。一方で、関連情報は広範かつ膨大であり情報収集が難しいこと、グループ経営判断や事業運営に活用できる形に整理・分析することが課題となっていました。

2. 取り組み概要

こうした課題に対し、キリンと MRI は、外部環境情報と社内情報を連結、起きうるシナリオを検討したうえで事業影響を分析し、仮説検討を通じて経営判断を支援する「FLYING BUTTERFLY」の開発に取り組んできました。

「FLYING BUTTERFLY」は、経営や事業の現場からは見えにくい遠方・上流の外部環境変化を広く捉え、それらがキリングループの各事業・機能にどのように影響するかを早期に分析することを目的としています。通常の AI では、地政学リスクなどの外部環境と社内情報の連携が難しいことや、今後の機会やリスクについて先読みが難しいといった点があります。「FLYING BUTTERFLY」では AI を活用し、地政学リスクや政策・規制動向など、キリングループの事業に影響を及ぼす可能性がある外部環境変化を、MRI のシンクタンクとしての知見も活用しながら選定・収集・整理し、キリンの事業・機能に関する社内情報と連結させ、外部環境変化が各事業に与える影響を分析します。キリン固有の判定ロジックを組み込み、通常の AI 分析との差別化を図ります。具体的には、「FLYING BUTTERFLY」内の複数の AI を用いて外部環境情報のモニタリング、キリンに関連する情報の抽出、事業・機能との関連づけ、論点整理に加え、想定される複数シナリオを対話形式で具体化し、定期的なアップデートを行い、事業影響や規模を把握します。また、テーマ間の関係を構造化したうえで、定性的なインパクト評価を行い、経営や事業部門での議論に活用しやすい形式のレポートを作成する機能も備えています。

開発にあたっては、キリンの事業視点・現場知見と外部とのネットワーキングを通じた情報収集力、MRI のシンクタンクとしての専門性および AI 実装・業務適用に関する知見を融合し、キリングループの事業に影響を与えうるテーマ設定、仮説整理、情報収集・分析、資料化を実務に即して具体化しています。これは、AI を単なる情報要約の手段としてではなく、経営判断や事業の議論を深める実践基盤として活用するものです。

3. 今後の展望

今後は、「FLYING BUTTERFLY」内の複数の AI 間における連携を高めて、完全自動化を目指すとともに、社内外の情報収集の性能とレベルを向上させて、より広範かつ精緻な分析を目指します。キリンは、「FLYING BUTTERFLY」を活用することで、これまで以上にマクロの観点を高めて視野を広げ、流動性が高まる地政学などの外部環境変化を補う情報収集と、現在の事実にとまらぬ先読みしたシナリオ分析を行います。そして、経営層の意思決定や戦略策定など経営基盤を強化し、不確実性の高まる事業環境変化に対応し、イノベーションを通じた価値創造をさらに加速させます。MRI は、総合シンクタンクとして培ってきた知見と AI 技術を組み合わせ、さまざまな企業・業界におけるインテリジェンス機能の高度化を推進し、不確実性の高い時代に求められる経営判断基盤の構築・実装に貢献していきます。

キリングループは、長期経営構想「Innovate2035!」のもと、人と技術の力でイノベーションを起こし続け、社会的価値と経済的価値を創出する「世界の CSV 先進企業」として、持続的な企業価値向上を目指します。今後も、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室（フリーダイヤル）0120-770-502
企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/>